

平成30度熊本県学力調査「ゆうチャレンジ」 小学校第3学年 国語 出題のねらい等

連番	大問	中問	小問	領 域	学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観 点					問題類別	
								国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	知識	活用
①	1	(1)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	2年	「こう」と「ご」と読むことを区別すること	2年配当の漢字「公」「工」「交」を「コウ」、「午」を「ゴ」と正しく読むこと。					○	○	
			②	伝統的な言語文化と国語の特質	1年 2年	「せん」と「せい」を読むことを区別すること	1年配当の漢字「千」「先」及び2年配当の漢字「線」を「セン」、2年生配当の漢字「正」を「セイ」と正しく読むこと。					○	○	
②		(2)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	1年 2年	「遠く」と「遠足」と書くこと	3年配当の漢字「遠く」と2、3年生配当の漢字「遠足」を正しく書くこと。					○	○	
			②	伝統的な言語文化と国語の特質	2年 3年	「親切」と「親しい」と書くこと	3年配当の漢字「親しい」と2年配当漢字「親切」を正しく書くこと。					○	○	
③		(3)		伝統的な言語文化と国語の特質	3年	ウ(ア) ローマ字を読み、または書くこと。	カードを見て、カードを並べ替えてkusunokiとローマ字で正しく書くこと。					○	○	
④		(4)		伝統的な言語文化と国語の特質	3年	(2)ウ 点画の種類を理解するとともに、毛筆を使用して書くこと	「月」の「はらい」と「はね」に注意して書くこと。					○	○	
⑤		(5)		伝統的な言語文化と国語の特質	2年	イ(カ) 主語と述語の関係に注意すること	主語を「くじゃくが」、述語を「広げている」を正しく書き抜くこと。					○	○	
⑥		(6)		伝統的な言語文化と国語の特質	3年	イ(カ) 辞書を利用して調べる方法を理解すること	国語辞典の調べ方を理解すること。					○	○	
⑦	2	(1)		話すこと・聞くこと	3年 4年	エ 話の中心に気を付けて聞き、質問したり感想を述べたりすること	相手に、話の中心が伝わる言い方を考えたり、失礼のないような態度を練習したりすること。		○				○	
⑧		(2)		話すこと・聞くこと	3年 4年	イ 理由や事例を挙げながら筋道を立て、丁寧な言葉を用いるなど適切な言葉遣いで話すこと	聞きたいことが相手に伝わるように、これまでの経験から、比較するという視点を使って表現すること。		○					○
⑨		(3)		話すこと・聞くこと	1年 2年	イ 話す事柄を順序立てて話すこと	順序を表す言葉や比較する言葉を用いることは、分かりやすいインタビューにするために大切だと気付くこと。		○				○	
⑩				話すこと・聞くこと	1年 2年	イ 話す事柄を順序立てて話すこと	順序を表す言葉や比較する言葉を用いることは、分かりやすいインタビューにするために大切だと気付くこと。		○				○	

※ 網掛けの問題は、過年度の調査において課題が見られた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

平成30年度熊本県学力調査「ゆうチャレンジ」 小学校第3学年 国語 出題のねらい等

連番	大問	中問	小問	領 域	学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観 点					問題類別	
								国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	知識	活用
⑪	3	(1)		読むこと	3年 4年	ウ 場面の移り変わりに注意しながら、登場人物の性格や気持ちの変化について、叙述を基に読むこと	場面の様子に気を付けながら、内容を正確に読むこと。				○		○	
⑫		(2)		読むこと	3年 4年	ウ 場面の移り変わりに注意しながら、登場人物の性格や気持ちの変化について、叙述を基に読むこと	登場人物の行動や場面の様子をもとに、登場人物の気持ちを想像すること。				○		○	
⑬		(3)		読むこと	3年 4年	ウ 場面の移り変わりに注意しながら、登場人物の性格や気持ちの変化について、叙述を基に読むこと	場面の様子に気を付けながら、内容を正確に読むこと。				○		○	
⑭		(4)		読むこと	3年 4年	ウ 場面の移り変わりに注意しながら、登場人物の性格や気持ちの変化について、叙述を基に読むこと	場面の様子や登場人物の気持ちを考え、自分の考えを根拠に基づいて読むこと。				○			○
⑮				読むこと	3年 4年	(関心・意欲・態度)	場面の様子や登場人物の気持ちを考え、自分の考えを言葉で表現しようとする。	○						○
⑯	4	(1)		書くこと	3年 4年	エ 相手に応じて敬体を使用して、文章を書くこと	招待状の最初に挨拶文を書くこと。			○			○	
⑰		(2)		書くこと	3年 4年	イ 目的に応じて自分の考えが明確になるように書くこと	目的に応じて自分が伝えたいことが明確になるような招待状を書くこと。			○			○	
⑱				書くこと	3年 4年	イ 目的に応じて自分の考えが明確になるように書くこと	目的に応じて自分が伝えたいことが明確になるような招待状を書くこと。			○			○	
⑲		(3)		書くこと	3年 4年	オ 相手や目的に応じて、よりよい表現に書き直すこと	二つの文章をもとに、相手や目的に応じて、よりよい文章に書き直すこと。			○				○
⑳				書くこと	3年 4年	(関心・意欲・態度)	相手に伝えたいことが分かるように書こうとすること。	○						○

※ 網掛けの問題は、過年度の調査において課題が見られた内容の改善状況を見る問題として出題しています。